



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

大

上場会社名 株式会社メタルアート

上場取引所

コード番号 5644

URL <http://www.metalart.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 倉長 勇太郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 安居 弘 (TEL) 077-563-2111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,477	5.5	973	△10.1	1,014	△8.9	604	△5.0
24年3月期第2四半期	12,776	1.8	1,083	21.3	1,114	26.5	636	29.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 565百万円 (△7.5%) 24年3月期第2四半期 611百万円 (29.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	38.35	—
24年3月期第2四半期	40.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	21,419	9,212	43.0
24年3月期	22,764	8,789	38.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,212百万円 24年3月期 8,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成25年3月期の配当金額は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	26,500	△6.5	1,450	△22.8	1,480	△22.8	890	△7.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期2Q	15,786,910株	24年3月期	15,786,910株
25年3月期2Q	22,898株	24年3月期	22,828株
25年3月期2Q	15,764,024株	24年3月期2Q	15,765,066株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・	4
3. 四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・	5
(1) 四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・	9
(4) 継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・	10
(5) セグメント情報等・・・・・・・・・・	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、震災復興需要やエコカー補助金の効果もあり、期間前半の景気は回復の兆しを見せたものの、その後は海外における欧州経済の低迷や中国をはじめとした新興国経済の減速、長期化する円高の影響等により景気の減速が懸念される状況となってきました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、自動車部品部門は国内のエコカー補助金の復活による堅調な国内需要と北米やアジア向けの低燃費車、コンパクトカー、多目的車の販売好調に支えられ堅調に推移しました。一方、建設機械部品部門では、震災の復興需要が国内販売台数を底上げしたものの、需要が小型機にシフトしたことにより売上げは伸び悩みました。また、海外では中国市場の低迷、アジア・豪州などの資源国の需要減退や部品の海外調達化拡大の影響等により、売上げは大幅に落ち込みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は134億7千7百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。部門別では、自動車部品は93億2千9百万円（前年同四半期比21.7%増）、建設機械部品は34億9千5百万円（前年同四半期比20.2%減）、農業機械部品は3億8千9百万円（前年同四半期比0.3%減）、その他部品は2億6千4百万円（前年同四半期比22.7%減）となりました。

損益面におきましては、営業利益は9億7千3百万円（前年同四半期比10.1%減）、経常利益は10億1千4百万円（前年同四半期比8.9%減）、四半期純利益は6億4百万円（前年同四半期比5.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ13億4千5百万円減少し、214億1千9百万円となりました。

資産の部では、流動資産は現金及び預金が4億3千万円増加、受取手形及び売掛金が12億9千3百万円減少、売掛債権回収方法の変更により電子記録債権が34億2千7百万円増加、未収入金が34億6千2百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億7千3百万円減少し、126億4千5百万円となり、また固定資産は有形固定資産が4億円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ4億7千1百万円減少し、87億7千4百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、支払手形及び買掛金が14億7千6百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ17億3千6百万円減少し、117億9百万円となり、固定負債は、その他に含まれている繰延税金負債が2千1百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3千2百万円減少し、4億9千7百万円となりました。

純資産は、四半期純利益6億4百万円計上による増加、剰余金の配当による1億4千1百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ4億2千3百万円増加し、92億1千2百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億3千万円増加し、9億5百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は8億5千8百万円（前年同四半期は3億5千4百万円の増加）となりました。この主な要因は、増加要因として税金等調整前四半期純利益10億1千2百万円、減価償却費6億7千4百万円、未収入金の減少34億6千2百万円、減少要因として売上債権の増加21億3千3百万円、仕入債務の減少14億7千6百万円、法人税等の支払額5億6千4百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は2億8千万円（前年同四半期は3億1千5百万円の減少）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出2億7千5百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1億4千7百万円（前年同四半期は4億7百万円の減少）となりました。この主な要因は、配当金の支払1億4千1百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました数値に変更はございません。エコカー補助金の終了による国内自動車需要の減少や建設機械においては中国をはじめとする海外市場の低迷等により当社の収益も厳しくなることが予想されます。こうした厳しい状況のなか、当社は公表いたしました数値の達成に向けて、グループを挙げての収益改善に取り組んでまいります。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	474,673	905,206
受取手形及び売掛金	5,606,879	4,313,291
電子記録債権	133,676	3,560,703
製品	331,156	317,264
仕掛品	1,029,271	1,037,027
原材料及び貯蔵品	1,134,826	1,149,418
未収入金	4,598,305	1,135,991
その他	209,824	226,388
流動資産合計	13,518,614	12,645,293
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,462,751	2,393,462
機械装置及び運搬具（純額）	3,838,833	3,504,776
その他（純額）	2,422,285	2,425,035
有形固定資産合計	8,723,870	8,323,274
無形固定資産	69,120	59,028
投資その他の資産		
投資有価証券	290,524	231,403
その他	168,463	166,545
貸倒引当金	△5,880	△5,880
投資その他の資産合計	453,108	392,068
固定資産合計	9,246,098	8,774,371
資産合計	22,764,713	21,419,665
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,037,804	6,561,484
短期借入金	3,600,000	3,600,000
未払法人税等	573,953	415,246
賞与引当金	294,457	295,899
役員賞与引当金	11,000	8,500
その他	928,751	828,791
流動負債合計	13,445,966	11,709,922
固定負債		
退職給付引当金	244,896	240,230
役員退職慰労引当金	73,500	72,930
資産除去債務	47,263	47,341
その他	164,051	136,574
固定負債合計	529,711	497,077
負債合計	13,975,678	12,206,999

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143,486	2,143,486
資本剰余金	1,641,063	1,641,063
利益剰余金	4,917,335	5,380,083
自己株式	△6,949	△6,976
株主資本合計	8,694,936	9,157,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,099	55,009
その他の包括利益累計額合計	94,099	55,009
純資産合計	8,789,035	9,212,666
負債純資産合計	22,764,713	21,419,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	12,776,068	13,477,914
売上原価	11,056,910	11,869,367
売上総利益	1,719,158	1,608,546
販売費及び一般管理費	635,910	634,590
営業利益	1,083,248	973,956
営業外収益		
受取利息	170	130
受取配当金	3,323	3,360
受取ロイヤリティー	7,285	9,750
物品売却益	11,620	7,664
助成金収入	19,963	—
受取保険金	—	16,529
その他	11,746	15,897
営業外収益合計	54,108	53,331
営業外費用		
支払利息	12,772	8,907
その他	10,433	3,580
営業外費用合計	23,205	12,487
経常利益	1,114,151	1,014,800
特別損失		
固定資産処分損	1,518	2,338
特別損失合計	1,518	2,338
税金等調整前四半期純利益	1,112,632	1,012,462
法人税等	476,019	407,837
少数株主損益調整前四半期純利益	636,613	604,625
四半期純利益	636,613	604,625

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	636,613	604,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,938	△39,090
その他の包括利益合計	△24,938	△39,090
四半期包括利益	611,674	565,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	611,674	565,534
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,112,632	1,012,462
減価償却費	666,416	674,385
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,073	1,442
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,000	△2,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	43,655	△4,665
受取利息及び受取配当金	△3,493	△3,491
支払利息	12,772	8,907
有形固定資産除却損	4,876	2,345
売上債権の増減額 (△は増加)	△769,426	△2,133,439
未収入金の増減額 (△は増加)	245,866	3,462,313
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△392,722	△8,455
仕入債務の増減額 (△は減少)	△103,204	△1,476,320
その他	△26,971	△104,162
小計	800,475	1,428,822
利息及び配当金の受取額	3,493	3,491
利息の支払額	△12,648	△9,020
法人税等の支払額	△436,608	△564,433
営業活動によるキャッシュ・フロー	354,711	858,859
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,273	△1,390
有形固定資産の取得による支出	△313,794	△275,071
その他	—	△4,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△315,068	△280,747
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△140,000	—
長期借入金の返済による支出	△166,400	—
リース債務の返済による支出	△6,673	△6,484
自己株式の取得による支出	△191	△27
配当金の支払額	△93,753	△141,066
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407,018	△147,578
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△367,374	430,533
現金及び現金同等物の期首残高	2,440,167	474,673
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,072,793	905,206

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント（連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。）であるため、記載を省略しています。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント（連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。）であるため、記載を省略しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。